

第3回

日本語の歴史

大規模学術フロンティア促進事業「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画」

Project to Build an International Collaborative Research Network for Pre-modern Japanese Texts
The 3rd International Conference on Pre-modern Japanese Texts

日時：平成29(2017)年 **7月28日(金)～7月29日(土)**

場所：国文学研究資料館 大会議室(東京都立川市緑町10-3)

主催：大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館

National Institute of Japanese Literature, National Institutes for the Humanities

入場無料

聴講自由

LIVE配信

7月28日(金)

総司会 野網摩利子/ NOAMI Mariko (国文学研究資料館)

13:00 開会の挨拶 ロバート キャンベル/Robert CAMPBELL (国文学研究資料館長)

13:05 機構挨拶 立本成文/TACHIMOTO Narifumi (人間文化研究機構長)

13:10 趣旨説明 齋藤真麻理/ SAITÔ Maori (国文学研究資料館)

13:20～15:25 パネル 1

文字認識のフロンティア

“Frontiers of Character Recognition Research”

概要説明：山本和明/YAMAMOTO Kazuaki (国文学研究資料館)

報告 1：内田誠一/UCHIDA Seiichi (九州大学)

報告 2：大町真一郎/ÔMACHI Shin'ichirô (東北大学)

報告 3：末代誠仁/KITADAI Akihito (桜美林大学)

討 議：

15:25～15:40 休憩 (15 分間)

15:40～16:00

「新日本古典籍総合データベース」の新たな試み

“A New Experiment with the Database of Pre-modern Japanese Works”

松田訓典/ MATSUDA Kuninori (国文学研究資料館)

16:00～17:00 パネル 2

文献観光資源学は何をめざすか

“What are the Objectives of Comprehensive On-line Gazetteer of Japan?”

概要説明：谷川恵一/TANIKAWA Keiichi (国文学研究資料館)

報告 1：上梶英之/UESUGI Hideyuki (国文学研究資料館)

報告 2：ユディット アロカイ/Judit ÁROKAY (ハイデルベルク大学)

17:30～19:00 レセプション

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構



国文学研究資料館

問い合わせ先

古典籍共同研究事業センター事務局 古典籍共同研究係

〈TEL〉050-5533-2988 〈E-Mail〉cijinfo@nijl.ac.jp

〈URL〉http://www.nijl.ac.jp/pages/cijproject/

7月29日(土)

総合司会 青田寿美/ AOTA Sumi (国文学研究資料館)

10:30~11:00 研究報告1

古典の普及・教育と漫画

“Transmitting and Teaching Japanese Classical Literature and Manga”

小山順子/ KOYAMA Junko (国文学研究資料館)

11:00~11:30 研究報告2

絵本としての草双紙

“Illustrated Worlds in *Kusazōshi*”

佐藤悟/ SATŌ Satoru (実践女子大学)

11:30~12:00 研究報告3

近世日本数学文献研究の新しい地平

“New Horizons in Research on Mathematical Treatises in Pre-modern Japan”

小川東/ OGAWA Tsukane (四日市大学)

12:00~13:00 休憩 (60分間・昼食)

13:00~14:30 パネル3

「文芸を折る」—日本古典籍における折本という存在

“Folding Literature: Folded Books in Pre-modern Japan”

概要説明: 海野圭介/ UNNO Keisuke (国文学研究資料館)

報告1: 佐々木孝浩/ SASAKI Takahiro (慶應義塾大学)

報告2: マティアス ハイエク/ Matthias HAYEK (パリ・ディドロ第7大学)

報告3: アレッサンドロ ビアンキ/ Alessandro BIANCHI (フリーア | サックラー)

14:30~14:45 休憩 (15分間)

14:45~17:00 パネル4

生活・環境と古典籍——異分野融合研究の可能性

“Life, the Environment, and Pre-modern Japanese Texts:
Prospects of Interdisciplinary Research”

概要説明: 入口敦志/ IRIGUCHI Atsushi (国文学研究資料館)

報告1: 小松かつ子/ KOMATSU Katsuko (富山大学)

報告2: 神松幸弘/ KOHMATSU Yukihiro (立命館大学)

報告3: 清武雄二/ KIYOTAKE Yūji (国立歴史民俗博物館)

報告4: 田村誠/ TAMURA Makoto (茨城大学)

17:00 閉会の挨拶 谷川恵一/TANIKAWA Keiichi (国文学研究資料館副館長)



【会場案内】

◆多摩都市モノレール利用の場合
JR立川駅下車、多摩モノレール立川北駅
に乗り換え、高松駅下車、徒歩10分

◆立川バス利用の場合
JR立川駅北口2番のりば乗車の場合
「立川学術プラザ」バス停下車、徒歩1分
または「裁判所前」バス停下車、徒歩5分

JR立川駅北口1番のりば乗車の場合
「立川市役所」バス停下車、徒歩3分

「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク
構築計画」で実施している共同研究について、平成
29年7月28日~7月29日の会期中(2日間)
に、会場前のロビーにてポスターで紹介しておりま
すので、是非ご覧下さい。

本チラシには「日本古典籍データセット」所収の古典籍画像
を使用しております。「日本古典籍データセット」はオー
プンデータセットです。どなたでもご利用になれますので、国
文学研究資料館ホームページの専用バナーからアクセスして
下さい。

◆オープンデータセット専用ページ◆
http://www.nijl.ac.jp/pages/ci-jproject/data_set_list.html